



Darkglass Electronics

Your vision, our gear.

OWNER'S MANUAL

DESCRIPTION

Microtubes 500v2は、オールアナログ・プリアンプ、クラスDパワー・モジュール、DI出力とヘッドフォン用のデジタル・インパルス・レスポンス・キャビネット・エミュレーターを搭載した500Wのベース用ヘッドアンプです。

Microtubes 500v2のコントロール・レイアウトは特徴的で右側には、サウンドの基礎となるクリーンセクションがあります。

右側のセクションにはマスターボリュームとアクティブ6バンドEQを搭載しています。Low、Trebleコントロールに加え、250Hz、500Hz、1.5KHz、3KHzのスライダーを搭載しています。中域がサウンドキャラクターの基礎となるため、独立したミッドコントロールを4つ搭載することで、250Hzから3kHzまでの中域全体をカバーすることができ、サウンドキャラクターをフレキシブルにコントロールすることができます。

左側のセクションのInputジャックの脇には、Microtubes 500v2が搭載されています。このエンジンはチューブのブレイクアップやハーモニクス、ナチュラル・コンプレッション、ディストーションなどをサウンドに加え、アンサンブル内でのベースの存在感をサポートします。

Microtubes Engineは、フロントパネル、または当社独自のデジタル制御を採用したIntelligent Footswitch（リアパネルのジャック）を介して作動させることができます。Microtubes回路を作動させるだけでなく、フットスイッチを長押しすることでアンプをミュートすることもできます。

Intelligent Footswitchは、エレガントなレーザー彫刻が施されたユニボディシャーシに収納されており、完全な動作を実現するためには、標準の¼" モノラルケーブル（付属していません）を必要とします。

Microtubes 500v2は驚くほどシンプルな操作性で、最大のパワー適応性を保持しています。キャビネットの構成やパワー要件に関係なく、Microtubes500v2は状況に応じたパフォーマンスを発揮します。

FEATURES

FRONT PANEL



• INPUT

標準の1/4" モノラルケーブルを使用し楽器を接続します。

• PASSIVE / ACTIVE

入力のパッシブモードとアクティブモードを切り替えます。アクティブ回路を搭載した楽器を入力する際は、アクティブモードを選択してください。（ただしインプットで歪ませた音を得たい場合はパッシブモード使用していただいてもかまいません。）

• MICROTUBES

Alpha-Omega EngineのON/OFF を切り替えます。Microtubes Engineはナチュラル・コンプレッション、オーガニックなハーモニクス、サチュレーションをサウンドに加えます。Microtubes Engineは、6 バンド EQ セクションの前で動作します（そのため、後述のToneノブに加え、6バンド Active EQを使用して追加のトーンシェイピングを行うことができます）

• COMPRESSION

このノブをコントロールすることでMicrotubes Engineにコンプレッションを加えます。ノブをコントロールすごとにメークアップゲインは自動的に調整されます。

各モード (Clean、B3K、VMT) ごとに、Darkglass Suiteを使用してコンプレッションのON/OFFを任意で設定することが可能です。

• DRIVE

このノブは、Microtubes Engineのディストーションの量をコントロールします。時計方向に回すにつれて、ソフトで温かみのあるオーバードライブから、マッシブでモダンなディストーションサウンドへと変化します。

• TONE

このノブは、可変のローパス・フィルターを使用しMicrotubes Engineの高調波成分をコントロールします。よりアタックとクリアさを求める際は、時計方向にノブを回してください。よりスムーズなサウンドを求める場合は反時計方向にノブを回してください。EQのセッティングやキャビネットのキャラクターに合わせて調整してください。

• LEVEL

Microtubes Engineのレベルを調整します。

• BLEND

クリーンサウンドとMicrotubes Engineによって生み出されたディストーションサウンドをミックスします。

• B3K/VMT

歪のモードを切り替えます。B3Kモードはよりアグレッシブでパーカッシブなサウンドキャラクター、VMTモードはミッドが豊かで温かみのあるキャラクターです。

• BASS

80Hz以下を+/-12dBの範囲でコントロールします。

• MIDS

250Hz、500Hz、1.5kHz、3kHzの周波数を±12dBの範囲でブースト/カットを行います。

• MASTER

アンプ全体のボリュームをコントロールします。

• MUTE

アンプを完全にミュートします。

FEATURES

REAR PANEL



• SPEAKER OUTPUT

スピーカーを接続する端子です。コンボジャックを採用しておりますので、スピコンコネクターと¼"コネクターどちらでも接続可能です。

⚠ WARNING

スピーカーを接続する際は必ずスピーカーケーブルを使用してください。楽器用シールドを使用しますと事故と機材の故障の原因となります。

• SEND

エフェクトペダルなど接続する際に、ペダルに信号を出力します。

• RETURN

エフェクトペダルから帰ってくるシグナルを入力します。マスターボリュームはReturnの後段に設けられています。

- **GROUND LIFT**

DI XLRアウトプットのグラウンドをリフとします。DI XLRアウトにグラウンドノイズが乗った際に使用してください。

- **DI OUTPUT**

ミキサー、マイクプリアンプ、インターフェイスなどにシグナルを送る際に使用します。キャビネットシミュレーションを通ったサウンドを出力するか、キャビネットシミュレーションを通っていないシグナルを出力するか選択可能です。

- **USB**

アンプをPC/Macに接続しDarkglass Suiteアプリを使用することで、キャビネットシミュレーターやその他のパラメーターを操作することが可能です。

- **HEADPHONE OUTPUT**

ヘッドフォンが接続され、キャビネットシミュレーターが適用されます。

- **AUX IN**

音楽プレーヤーやスマートフォンなどの外部音源を接続し、バックトラックなどをヘッドフォンで聞くことが可能です。

- **CABINET SELECT**

Darkglass Suiteを使用しロードした3つのIRから使用するIR選択を行います。

※どのIRも選択されていない場合はディストーション、コンプレッサー、EQ、IR、などを通っていない入力したままのシグナルをDIアウトから出力します。

- **FOOTSWITCH**

Intelligent FootswitchはMicrotubes Engineをリモートで操作できる独自のデジタル・コントロール・デバイスです。また、フットスイッチを長押ししてアンプをミュートすることも可能です。アンプのフロントパネルのVMT/B3K選択ボタンは、Intelligent Footswitchが接続されている状態でも動作します。

※楽器用のシールドでアンプとIntelligent Footswitchを接続出来ます。

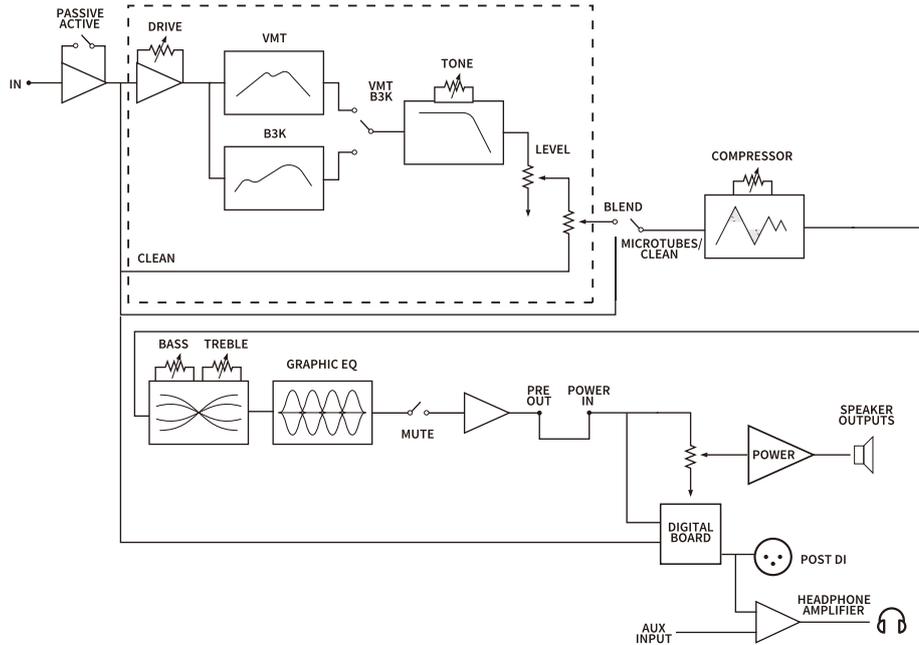
- **AC SOCKET**

電源ケーブルを接続します (100-230 VAC, 50Hz-60)

- **AC POWER ON/OFF**

電源のON/OFFを操作します。

BLOCK DIAGRAM



SPECS

SPECIFICATIONS

Input Impedance: 1M Ω
Minimum Load Impedance: 3 Ω
Maximum Power Output: 500 Watts RMS @ 4 Ω (1kHz full blast 2 min max) 20%THD
250 Watts RMS @ 8 Ω
Power Amp Input Impedance: 1M Ω
Power Amp Input Level: 2400 mW RMS
Pre-Amp Output Impedance: 1k Ω
Pre-Amp Output Level: 2400 mW RMS

Maximum Power Consumption: approx. 700VA
Forced-air cooled
AC Input Power: 100-250 VAC (Via selector switch on left side panel).
Cycles: 50/60 Hz
Dimensions: 18.0 cm x 7.1 cm x 23.0 cm, l x h x w,
(7.1" x 2.8" x 9.1")
Weight: 2.4 kg (5.29 lbs)
Built and Engineered in Helsinki, Finland.
(00358) 504 757005

⚠ WARNING ⚠

- ・ アンプを分解しないでください。
- ・ アンプを過度に多湿な環境で使用しないでください。
- ・ Microtubes 500v2は115dB 以上の音量を再生可能です。このレベルの音量は場合によって聴覚への深刻なダメージを与える可能性があります。適切な聴覚の保護を行ってご使用ください。
- ・ Microtubes 500v2 は500W 以上の出力を有しています。このアンプの出力に耐えうる適切なスピーカーキャビネットをご使用ください。
- ・ 通気口をふさがないようにご注意ください。ファンと通気口はアンプの冷却システムの一部です。通気口をふさぐことでアンプがオーバーヒートしダメージを受ける可能性があります。
- ・ 楽器用のシールドをスピーカーケーブルの代わりに使用しないでください。楽器用シールドはアンプからの出力を送信するようにデザインされていません。

TROUBLESHOOTING

- ・ ボタンが反応しない
フットスイッチが正しく接続されているかご確認ください。フットスイッチを使用しない場合は、リアパネルのフットスイッチ端子に何も接続しないよう注意してください。
- ・ アンプの電源が入らない
電源ケーブルが正しくコンセントに接続されているかご確認ください。
- ・ 出力が小さい
スピーカーケーブルが正しく接続されているかご確認ください。また、スピーカーアウト端子にシールドケーブルの使用はお止めください。
- ・ 音が歪む/異常に大きい
接続するベースに合わせてPASSIVE/ACTIVE スイッチを適切に設定してください。



Darkglass Electronics

Your vision, our gear.

FOLLOW US

